

会長あいさつ

東京秋工会 会長
佐々木 進
(昭和40年採鉱科卒)



東京秋工会会員の皆様には、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素から同窓会へ格別のご支援、ご協力をいただいていることに、厚く感謝申し上げます。

令和3年度も新型コロナに始まり新型コロナに終わりました。令和4年2月に入ってようやく60歳以上の3回目のワクチン接種が進められるようになり、接種率が上がってまいりました。しかし、第6波の感染拡大が続き一日に全国で数万人の感染者数が記録されている状況です。昨今ようやくピークが過ぎ、感染減少の傾向にありますが救急搬送が困難なケースがまだ多い状況にあり、一般医療には負荷が続いています。また、オミクロン株などより感染力の高いウイルスへの置き換わりが進んでおり、再び感染者が増加傾向に転ずる可能性のあることが指摘されており、いまだ予断を許せない状況です。

コロナ下での生活はだいに慣れてきていますが、このような社会状況下にあっても私たちは、感染リスクを最小限にとどめて、コロナと向かい合っていかなければなりません。

国内ではまた、3月16日23時34分頃宮城県と福島県で震度6強の強い地震に見舞われました。東京でも震度3を記録し、強い不安に襲われました。それから1週間が経過した東北地方では震度3以上の地震が10回も確認されているそうです。

地震によって亡くなられた方のご冥福をご祈念するとともに、被災された皆様へ衷心よりお見舞いを申し上げます。

更に、国外では2月24日にはロシアがウクライナに武器による侵攻を開始し1か月がたちました。昨今のニュースでは一般市民の窮状が放送されるたびに胸が締め付けられる思いです。一刻も早い停戦が望まれるところです。

1. 同窓会組織の活性化・充実について

秋工会の昨年度の活動は、コロナ禍のために各種イベント、活動のほとんどを「活動中止」にせざるを得ませんでした。その中で活動もあり、それを「第1号議案」の会務報告で紹介します。

2. 広報活動の充実について

- ①KANASA(同窓会報)を広く会員に読んで頂くために、写真掲載を増やしてビジュアル化に努めました。
- ②東京秋工会ホームページに会員の皆さんより情報提供をして頂き、内容の充実と同窓会員へのサービスを向上させました。
- ③会員の携帯電話へ直接メッセージを送る「ショートメールサービス」(SMS)を活用し、各種情報を提供しました。

3. 会員相互の親睦活動の推進について

ゴルフ同好会、ハイキング同好会、囲碁同好会等はコロナ感染の対策を十分に徹底して活動を行っておりますが、残念ながら民謡同好会、詩吟同好会、写真同好会は集合しての活動ができず、それぞれ個人での活動となりました。

4. 母校の発展寄与について

- ①運動部、文化部の積極的な支援活動は新型コロナ禍のため、できず残念でした。

- ②全国高校ラグビー大会出場募金に会員が協力しました。また全国高校駅伝大会出場募金の募金活動に協力しました。
- ③全国高校柔道大会(東京・日本武道館)の団体戦に参加するメンバーの激励会を行いました。

5. 他関係団体に対する活動について

秋田ふるさと応援団(他校の友情応援)・秋高連やけやき会などの他故郷組織のイベントが新型コロナ禍のため、中止となりました。

上記の中で「会報の発行」だけは皆様のご協力を得て遂行できました。

今年度の活動方針としては、昨年度と同様な形となることと思いますが、ご理解並びにご了承をお願いいたします。

昨年11月に予定していた「総会・金砂健児の集い」も中止とさせていただきましたが、今年度は7月開催予定なので皆様の参加をお待ちしています。

現在まん延防止等重点措置が解除されましたが、皆様のご無事と、コロナ感染とウクライナへの侵攻が一日も早く収束して世界中が安心して暮らせる日々が来ることを心から願っております。

最後にお願ひですが、本同窓会の運営に興味があり幹事になって頂ける人を歓迎しますので、お知り合いの幹事や当会のHPなどに申し込んで頂ければ大変に有難く存じます。



時代を先取りした技術の研究に努め、顧客のあらゆる要望に応える事により、自然に調和したより良い生活環境を創出しています。

測量調査
土木設計
地盤調査
補償コンサルタント
土地家屋調査



株式会社 三山コンサルタンツ

代表取締役社長 佐々木 進 (昭和40年採鉱科卒)

〒164-0001 東京都中野区中野3丁目3番地1
TEL 03-5328-7020 FAX 03-5328-7021
E-mail : s-sasaki@miyama-con.com

一般社団法人 送電線建設研究会
送電線測量設計協力会